

## 看護部紹介

当センターは、重症救急患者様(心肺機能停止、重度外傷、主要臓器機能不全、ショック、心筋梗塞、脳卒中、熱傷、中毒などで、生命危機を有するもの)を、他の医療機関からの紹介や救急隊の判断によって収容し、24時間体制で救命医療を行う独立型の救命救急センターです。

救急医療は病院内に限ったものではなく、病院前からはじまります。

DMAT活動や、Dr.Car出動で事故現場において必要な医療を行い、初療(救急処置室)で明らかになった損傷への積極的治療が行われる、生命危機的状況からいち早く離脱できるよう取り組む超急性期の段階と、集中治療室で生命危機の回復と2次的合併症予防に取り組む急性期の段階、病棟では身体機能の回復と社会復帰への準備に取り組む急性期離脱期の段階というこれらの救急医療のサイクルを経て、救急患者様の社会復帰へとむかっています。

健康回復につながる生命の擁護と安全管理の視点を基盤に、超急性期・急性期・急性期離脱期と、それぞれの段階の特徴に応じた救急看護が提供できる救急看護師の育成を目指しています。

# 三次救急の最前線を支える 現場だからこそ成長できる 環境があります!!

## 医療の最前線のスペシャリストを育てる、教育プログラム

### 新人教育研修

全体・部署での新人教育により1年で看護師の基本を習得



入職後の入職初期集合教育では、新採用者全体で日常看護業務に必要な基本的知識・手技を学習します。そして集合教育後に各部署内へ配属され、各々の教育計画を作成します。エルダー制、メンター制、チーム制に基づきながら、1年でメンバーとして自立できるように部署全体で教育を行っています。

### ラダー別研修

段階的なラダー別研修で、無理なく看護実践能力を習得



組織的役割遂行能力、教育研究能力などⅠ～Ⅳの各ラダーレベルに応じた専門研修を行っています。ラダーレベルⅠは基礎的看護技術、Ⅱでは基本的リーダーシップ、Ⅲでは教育的活動、Ⅳでは指導的役割と段階的な研修で、無理なく個人の看護実践能力を高めることができます。

### 役割研修

各組織での役割を理解し、遂行していく能力を養成



メンバーやチームリーダー、ケアマネジメント、エルダー、メンター、教育活動の指導的役割、組織的指導役割など各組織における役割別・能力別研修を実施。また感染対策、医療安全、リハビリテーション、NST、スキンケア、災害対策など、各委員会主催の勉強会も開催しています。

### キャリア開発研修

充実したキャリア開発研修で個々のスキルアップを支援



専門職業人として自己の能力・キャリア開発を自主的に行う力の養成を促進し、相互間の啓発に活かしています。また、各々が求める看護技術の探究ができるように、専門看護師、認定看護師、呼吸療法認定士、学会認定師などの資格取得や各種の学会参加もサポートしています。